

◆ 第 67 回全国統計大会開催要領 ◆

1 目 的

国、地方公共団体、関係団体等の統計関係者が一堂に会して相互の交流と研さんを行い、我が国の統計及び統計制度の進歩発展と普及啓発に資する。

2 主 催 総務省、公益財団法人統計情報研究開発センター

3 後 援 内閣府、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、 経済産業省、国土交通省 全国知事会、全国市長会、全国町村会、 (一社)日本経済団体連合会、都道府県統計連絡協議会

4 日 時 平成 29 年 11 月 13 日 (月) 13 時 30 分～16 時 00 分

5 開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール (東京都渋谷区代々木神園町 3 番 1 号)

6 参加者 各府省、都道府県、市町村、大学・研究機関、 企業、その他統計関係者、一般

7 行 事

(1) 地方公共団体における統計利活用表彰

地方公共団体における統計データの利活用を推進することを目的として、公的統計データを利用した行政サービスの改善や行政施策の立案等、統計を利用した優れた取組を進める地方公共団体に対する表彰を行う。

(2) 「統計調査功績者」各省大臣表彰

各種統計調査の実施に関し、顕著な功績のあった個人又は団体への表彰を行う。

(3) 第 65 回統計グラフ全国コンクール入賞者表彰

統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資することを目的に昭和 28 年度から実施されている統計グラフ全国コンクールの入賞者への表彰を行う。

(4) 平成 29 年度大内賞授与

戦後の統計再建に尽力した故大内兵衛博士の業績を記念して昭和 28 年度に制定された大内賞の平成 29 年度の授与を行う。

(5) 平成 29 年度「統計の日」標語入選者表彰

統計の重要性に対する理解と関心を深め、統計調査により一層、国民の協力がいただけるようにと定めた「統計の日」の周知を図るため募集した標語の入選者への表彰を行う。

(6) 統計・データサイエンス活用セミナー

～ 統計で 学んで知って 未来で活かそう ～

統計の発展に尽力した受賞者等による実績を広く紹介することにより、今後における統計の進歩・発展と普及啓発に向けセミナーを開催する。

8 附帯事業

第 65 回統計グラフ全国コンクール入選作品の展示

第 67 回全国統計大会式次第

開催日時 平成 29 年 11 月 13 日（月）
場 所 国立利根川記念青少年総合センター

- 1 受 付 12:30
- 2 開 会 13:30
- 3 主催者挨拶
（1）総務省
（2）公益財団法人統計情報研究開発センター会長
- 4 来賓祝辞
都道府県統計連絡協議会会長
- 5 表 彰 式
（1）地方公共団体における統計利活用表彰
（2）各省大臣表彰
（3）第 65 回統計グラフ全国コンクール入賞者表彰
（4）平成 29 年度大内賞授与
（5）平成 29 年度「統計の日」標語入選者表彰
- 6 受賞者代表謝辞

〔休憩 14:30～14:40 〕
- 7 統計・データサイエンス活用セミナー 14:40
受賞者によるプレゼンテーション
（1）地方公共団体における統計利活用受賞者
（2）統計グラフ全国コンクール大臣賞受賞者
- 8 閉 会 16:00